

様式 3

令和 3 年度地域を支える人材育成事業  
「地域連携強化事業」 実施報告書

学校番号	32	学校名	大曲農業高等学校	(全・定)
		記載者職・氏名		

実施した内容について次のとおり報告します。

テ ー マ	ファシリテーション研修
実 施 日 時	令和 3 年 1 0 月 2 8 日 (木) 13:20~14:50
場 所	大曲農業高等学校 園芸実習室
参 加 人 数	生徒 2 9 名
実 施 内 容 ・ 状 況 等	<p>本事業は、大仙市農業振興情報センター研修生との交流事業の一環として実施している。その交流事業において、11月、12月に研修生との意見交換の場を設けることになっている。そうした意見交換がより実りあるものになるためにも円滑な話し合いの場を作るスキルが必要と考え、この研修を実施した。実施内容は以下のとおり。</p> <p>講師：まちづくりファシリテーター 平元美沙緒氏</p> <p>アイスブレイク「グループ対抗 オンリーワンゲーム」</p> <p>ワーク（意見交換）「話し合いの場の『困った』あるある」</p> <p>レクチャー「事例で紐解く 話し合いの場での困りごととその解決方法」</p> <p>レクチャー「対話的コミュニケーションのコツ」</p> <p>ワーク（意見交換）「実践 話し合い」</p> <p>ふりかえり「今日の気づきと話し合いの場に大切なこと」</p>
成 果 と 課 題	<p>将来、農業に関わる生徒が話し合いの場において、ファシリテーションスキルを活用してリーダーシップを図れるよう、より実践的なスキルアップを目的に、レクチャーだけではなく、生徒がファシリテーターとなって主体的に話し合いを進める展開の研修とした。これまでの「積極的に意見交換をする」ではなく、「積極的な意見交換の場を作る」ことができる人材になることを目的として実施した。実際はなかなか主体的な立場に立てず、研修生の方にリードされる場面が多く見られたが、こうした経験によって得たスキルであるため、将来に渡って活用することを期待する。そして、いずれ農業経営の場でリードする人材として活躍して欲しいと考えている。</p>

※ 取組ごとに作成すること。

新聞記事の写しや実施状況を撮影した画像(4枚程度)を様式4に貼り付け、添付ファイルとして提出すること。

一つの画像データは、200KB以下にすること。

実施後、1か月以内に提出すること。

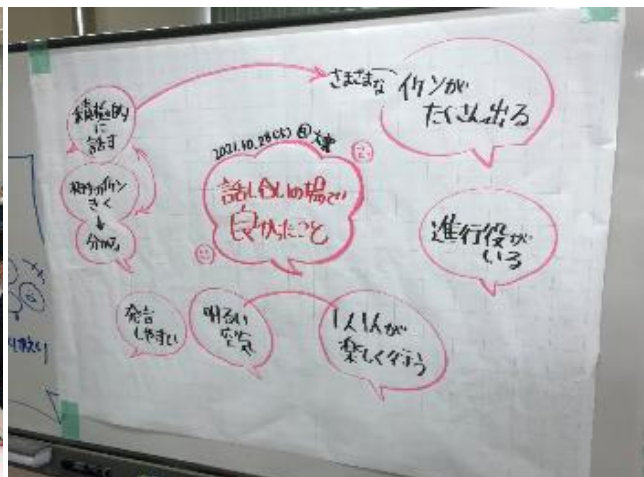
令和3年度地域を支える人材育成事業  
「地域連携強化事業」実施報告書

※一つの画像データは、200KB以下にすること。

学校番号	32	学校名	大曲農業高等学校	(全・定)
記載者職・氏名				



(ファシリテーションとは)



(発言の見える化)



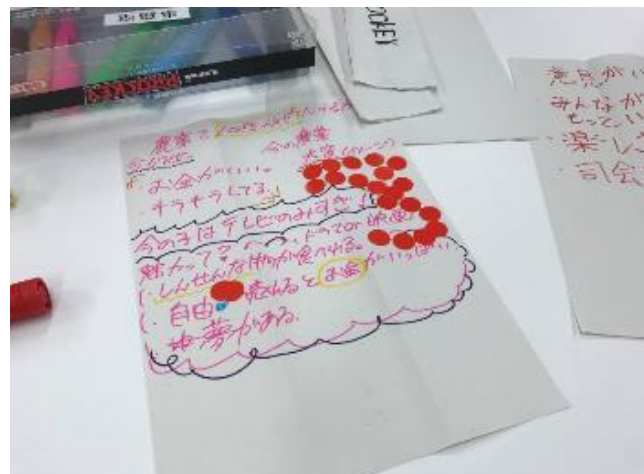
(ペーパータワーでアイスブレイク)



(グループ意見の報告)



(各グループのアイデアへの投票)



(アイデアの共有)